

# 平成22年度 事業報告書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

特定非営利活動法人 手話教師センター

## 1 事業の成果

(育成)定例会を年に5回開催した。参加しやすくするため参加費をワンコイン(500円)に設定した。また、レポート形式にこだわらずにワークショップ等、いろいろな形での実践ができるように工夫した。JSLクリニックについてはベテラン講師の指導の様子を実際に見ることで自身へのフィードバックができるようにした。ナチュラルアプローチ手話教授法の開催を東京、新潟、北海道の3カ所に広げ、手話教師の育成に努めた。(研修)一泊研修会を年に2回実施した。手話教師の多様なニーズに応えるためコースを増やし、選択肢を広げた。手話教師育成指導者研修会では外部より講師に来てもらい、指導者としての資質向上を図るようにした。年に1回行なわれる大会では、助成金を得て米国から講師を2人招聘、ワークショップを行なう等、充実したプログラムを組むことができた。(派遣)関東地方を中心にナチュラル・アプローチで指導できる手話教師の派遣を行なった。(開発)実施できなかった。(普及啓発)ホームページの更新を増やし、情報発信に努めた。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1)特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
手話教師育成事業	定例会の開催	年5回	国立オリンピック記念青少年総合センター	10名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 手話学習者・手話通訳者 約400名	960
	JSLクリニック等における教師育成	年2回	国立オリンピック記念青少年総合センター	6名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 手話学習者・手話通訳者 約60名	
	ナチュラルアプローチ手話教授法講座への教師派遣	年12回 ×3カ所	東京・汐留 新潟・長岡 北海道・札幌	4名	手話教師をめざすろう者及び コーダ 約50名	
手話教師研修事業	一泊研修会 (フォローアップ及び スキルアップのための 勉強会)	年に2回 5月 12月	国立オリンピック記念青少年総合センター	18名	手話教師 約100名	2,127
	日本手話教育研究大会	年に1回 7月	国立オリンピック記念青少年総合センター	10名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 約170名	
	手話教師育成指導者研修会	年に1回 3月	神奈川県・三浦市 会議研修室	1名	手話教師指導者 7名	
手話教師派遣事業	手話教師の派遣	通年	事務所	2名	手話教師30名 学生・手話学習者/一般市民 約2,000名	24
手話教授法に関する教材開発事業	ナチュラルアプローチ法に適した手話指導書及び受講生用のテキストを作成し、出版する	実施なし	事務所	2名	手話教師 手話教師をめざすろう者及び コーダ 手話学習者・手話通訳者 約500名	-
ろう者特有の文化に関する普及啓発事業	手話教師センターのホームページを設置、運用	通年	事務所	2名	一般市民・不特定多数	140